

雲の上の英語塾 英文法の整理と演習	学習項目	種別	学年	学習日
	付加疑問	整理	2年	/
CAN-DO	付加疑問を使って「～ですね」、「～ではないですね」、「～しますね」、「～しませんね」と表現できる			

①付加疑問の意味

付加疑問の文は「**ですね**」「**ではないのですね**」という意味です。相手の確認を求めたり念を押したりします。

②付加疑問の形

肯定文の文末には否定の疑問形を、否定文の文末には肯定の疑問形を付加する形式となります。

You are busy now, ①aren't ②you ? (あなたは今忙しいですね。)	<ul style="list-style-type: none"> ・前の文が肯定(are)なので①は否定(aren't) ・前の文の主語が You なので②も you
Yuko wasn't at home, ③was ④she ? (優子は家にいなかったですね。)	<ul style="list-style-type: none"> ・前の文が否定(wasn't)なので③は肯定(was) ・前の文の主語が Yuko なので④は she

【be 動詞の文】	Ken and Taro are good friends, aren't they ? (健と太郎は親友ですね。) Tom wasn't in the library, was he ? (トムは図書館にいませんでしたよね。)
【一般動詞の文】	Ben has many friends, doesn't he ? (ベンには多くの友達がありますね。) Children love animals, don't they ? (子ども達は動物が好きですね。)
【助動詞の文】	You can play the piano, can't you ? (あなたはピアノを弾けますよね。) She can't come tomorrow, can she ? (彼女は明日来れないんですね。)

③付加疑問の確認点

- 付加疑問部分の主語には代名詞を使う (下線部)
 - Yuko is a good student, isn't **she**? (優子は良い生徒ですね。)
 - Japanese people like sushi, don't **they**? (日本の人々は寿司が好きですね。)
- 最後の部分を上がり調子で発音すると相手に**確認を求める言い方**になり、下がり調子で発音すると**念を押すような言い方**になります

3年生はココから下もチェックしましょう！

④いろいろな付加疑問文

- 命令文の付加疑問 ※「～してくださいね」の意味になり丁寧な感じになる
→Lend me your book, **will you**? (あなたの本を貸してくださいね。)
- 勧誘文の付加疑問 ※「～しましょうね」の意味になり丁寧な感じになる
→Let's have dinner, **shall we**? (一緒に夕食を食べましょうね。)
- 現在完了の付加疑問
→You have seen a lion, **haven't you**? (あなたはライオンを見たことがありますね。)
- there is～の付加疑問
→There is a big library in your city, **isn't there**? (あなたの街には大きな図書館がありますね。)